

年度	令和7年度	作成日	令和7年4月1日
部局名	会計管理者	部局長名	武村 良江
(1) 部局の方向性(テーマ)			
1. 公正・適正な会計事務の執行 ・公金は市民から預かった公の財産であることを自覚し、市民の利益を第一に考え、適正な予算の執行となるよう、会計事務を進めます。 2. 会計事務の高度化による市民サービスの向上 ・事務の効率化による適正な事務処理等に努めます。			
(2) 部局の重点施策			
1. 市民とともにつくる持続可能な地域づくり	(1) 基金及び歳計現金の適正な管理、また債券の購入等により、有利な資金運用を行います。 (2) 職員の会計事務の高度化を図り、迅速かつ適正な事務処理により市民サービスの向上に努めます。		
(3) 事業成果目標			指標名及び目標値
●人口減少抑制対策 1-① 公正・適正な公金管理(再掲) ・真庭市資金管理方針に基づき基金及び歳計現金を適正に管理し、かつ、有利な運用を行うことで、利子または運用益を確保します。			指標:資金運用利子収入の確保
			目標値:5,000万円以上
			(令和6年度実績値:6,684万円)
1-①●公正・適正な公金管理 ・真庭市資金管理方針に基づき基金及び歳計現金を適正に管理し、かつ、有利な運用を行うことで、利子または運用益を確保します。			指標:資金運用利子収入の確保
			目標値:5,000万円以上
			(令和6年度実績値:6,684万円)
2-① 会計事務の高度化による市民サービスの向上 ・予算執行における法令・規定を遵守し、迅速かつ適正な事務処理を推進するため、会計課職員が専門的な知識を習得するとともに、各課会計事務担当者に指導し、事務処理能力を高めます。 ・市民の財産を守るため、公共料金を含めた支払について、全職員に遅延の防止を徹底します。 ・迅速かつ適正な事務処理及び職員の事務負担軽減のため、事務の簡略化・改善に取り組みます。			指標:①例月出納検査指摘件数の削減・②支払い遅延料金の発生件数・③事務内容改善件数
			目標値:①前年度比80%以下・②0件・③1件
			令和6年度実績値:①113.1%・②1件・③0件
2-② 事務改善 ・事務用品の発注・管理業務の効率化や発注量を集約することで、各部署においての在庫物品を整理・情報共有し、必要な物品を相互に融通できるように環境を整備します。 ・在庫状況調査を行い、一括発注事務用品の規格を定め、必要数量の把握を進めます。			指標:事務内容改善件数
			目標値:1件
			(令和6年度実績値:0件)